

## 議員提案政策条例の規定による施策等の実施状況及び成果に関する報告書

### 1 条例の基本事項

|        |  |     |            |
|--------|--|-----|------------|
| 条例の名称  | いばらきの豊かな緑を守り育て適正に管理するための条例   |     |            |
| 担当課（室） | 農林水産部林政課<br>農林水産部林業課<br>県民生活環境部環境政策課<br>土木部道路維持課<br>土木部河川課<br>土木部都市整備課           | 公布日 | 令和4年11月21日 |
| 報告の根拠  | (年次報告)<br>第24条 知事は、毎年度、緑の整備等に関して講じた施策の実施状況及び成果を取りまとめ、議会に対し報告するとともに、これを公表するものとする。 |     |            |

## 2 条例の概要

| <b>いばらきの豊かな緑を守り育て適正に管理するための条例</b>   |   |
|---|---|
|   | ○緑の持続的な発揮及び活用を図るための基本となる事項を定める。   |
| <b>1 目的</b><br>(第1条)  | ○県土の強靱化<br>○県民の暮らしを守り、潤いのある県民生活の実現  |
| <b>2 定義</b><br>(第2条)  | ○緑 : 森林又は樹木のうち公益的機能を有するもの<br>○所有者等 : 権原に基づき所有し、又は管理することができる者<br>○海岸防災林 : 海岸及びその近傍の土地に存する松その他の樹種からなる森林であって、飛砂、風害、潮害その他の災害を防止する機能を有するもの   |
| <b>3 基本理念</b><br>(第3条)  | ○緑の公益的機能の持続的な発揮及び活用を図るための取組は、次の3つの事項を基本とする。<br>(1) 緑の健全性を確保するための適正な整備又は管理（緑の整備等）に関する方針や基準を定め、緑の整備等を持続的かつ計画的に推進すること。<br>(2) 河川、海岸その他の公共空地における緑の整備等を推進するとともに、その持続的な管理体制を構築すること。<br>(3) 森林の開発その他緑の存する土地の利用に当たっては、緑の公益的機能が持続的に発揮されるよう、適正な利用が図られること。 |
| <b>4 各主体の役割</b><br>(第4条～第8条)  | ○県の責務と関係者の役割を明確化（県、市町村、緑の所有者等、県民、事業者）   |
| <b>5 基本的施策（第9条～第21条）</b>  |   |
| <b>(1) 緑の整備等の推進（第9条）</b><br>○計画的な植栽、せん定、伐採に対する支援や技術的助言 等                            | <b>(2) 目指すべき緑への誘導等（第10条）</b><br>○適正な人工林又は天然林に誘導するための技術的指導 等   |
| <b>(3) 災害に強い緑づくり（第11条）</b><br>○防災機能が高度に発揮され、又は樹木により生ずべき損害を予防するための治山対策の推進に関する助言や支援 等 | <b>(4) 海岸の緑の整備等（第12条）</b><br>○松林等の海岸防災林の整備に必要な施策 等  |
| <b>(5) 河川の樹木の適正な管理（第13条）</b><br>○災害の防止並びに河川環境の整備及び保全のための河川区域の樹木の適正な管理 等             | <b>(6) 道路等の樹木の適正な管理（第14条）</b><br>○道路の区域及び沿道の土地の樹木の計画的かつ適正な管理  |
| <b>(7) 創出した緑の適正な管理（第15条）</b><br>○茨城県地球環境保全行動条例に基づき緑化した緑の適正な管理                       | <b>(8) 公園の樹木の適正な管理（第16条）</b><br>○県立公園の樹木の計画的かつ適正な管理   |
| <b>(9) 公共工事等における緑の保全（第17条）</b><br>○県の公共工事等において緑の有する公益的機能が健全な状態に保全されるよう配慮            | <b>(10) 緑の所有者等の意欲の高揚等（第18条）</b><br>○緑の所有者等の緑の整備等に対する意欲高揚のための情報提供と技術指導 等   |
| <b>(11) 県民の理解の促進（第19条）</b><br>○県公共工事等において緑の有する公益的機能が健全な状態に保全されるよう配慮                 | <b>(12) 民間団体等の自発的な活動の促進（第20条）</b><br>○民間団体等が自発的に行う緑の整備等の活動を促進するための情報提供 等  |
| <b>(13) 人材の育成及び確保（第21条）</b><br>○林業技術者、造園技術者、樹木医等の専門的な人材の確保・育成                       |   |
| <b>6 その他</b><br>(第22条～第26条)   | ○緑の整備等に関する計画の策定（第22条） ○市町村への支援（第23条）<br>○年次報告（第24条） ○推進体制の整備（第25条） ○財政上の措置（第26条）  |
| <b>7 施行日</b>  | 公布の日  |

### 3 条例の規定による事業等の実施状況及び成果並びに今後の取組

#### (1) 緑の整備等の推進

| 事業名          | 事業主体   | 事業の内容   | 今年度<br>当初予算額<br>[千円]<br>(前年度最終<br>予算額) |
|--------------|--|---|--|
| 国補造林事業       | 市町村<br>森林所有者<br>森林組合等<br>森林経営計<br>画策定者等        | <p>林業の持続的発展及び森林の有する多面的機能の発揮に資するため、林業経営体や森林所有者等が実施する森林整備を支援する。</p> <p><b>【前年度実績】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 再造林           155 ha</li> <li>・ 間伐            418 ha</li> </ul> <p><b>【今後の取組】</b><br/>森林の有する多面的機能を持続的に発揮させるため、引き続き支援を継続する。</p>                             | 548,000 千円<br>(472,982 千円)             |
| 県単造林事業       | 市町村<br>森林所有者<br>森林組合等<br>経営集約化<br>に取り組む<br>経営体 | <p>林業の持続的発展及び森林の有する多面的機能の発揮に資するため、国補造林事業の対象とならない森林整備を支援する。</p> <p><b>【前年度実績】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 再造林           20 ha</li> <li>・ 間伐            139 ha</li> <li>・ 作業道         95,407 m</li> </ul> <p><b>【今後の取組】</b><br/>森林の有する多面的機能を持続的に発揮させるため、引き続き支援を継続する。</p> | 252,000 千円<br>(264,600 千円)             |
| 林地開発許可<br>制度 | 県<br>市<br>(権限移譲)                               | <p>森林の有する多面的機能の高度発揮を図る観点から、一定規模を超える森林の開発を行おうとする者は、事前に知事（権限移譲市の場合は市長）の許可を受ける。</p> <p><b>【前年度実績】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新規許可件数   10 件</li> <li>・ 変更許可件数   10 件</li> </ul> <p><b>【今後の取組】</b><br/>引き続き、適切に森林の開発が行われるよう指導する。</p>                                       | —<br>(—)                               |

|           |   |  |                      |
|-----------|---|--|----------------------|
| 保安林指定・解除  | 県 | <p>森林法及び地域森林計画に基づく保安林の指定又は指定の解除を行うとともに、立木の伐採の許可及び衛星画像による保安林の管理等を実施し、保安林制度の適正な運用を図る。</p> <p><b>【前年度実績】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保安林の指定 3件(18ha)</li> <li>・保安林の指定の解除6件(2ha)</li> <li>・保安林内作業許可件数 224件</li> </ul> <p><b>【今後の取組】</b></p> <p>森林の公益的機能が特に期待されている重要な森林を保安林に指定し、伐採や転用などの行為を制限するなどして、適正な管理を行う。</p> | 4,136千円<br>(1,336千円) |
| 県単保安林整備管理 | 県 | <p>保安林における現況等を調査し、保安林台帳を整備する。</p> <p><b>【前年度実績】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保安林の適正管理調査<br/>41件(67ha)</li> <li>・保安林管理重点地区境界整備調査<br/>73件(124ha)</li> </ul> <p><b>【今後の取組】</b></p> <p>保安林の現況を調査し、計画的に保安林台帳を整備する。</p>   | 4,657千円<br>(4,044千円) |

(2) 林業普及指導

| 事業名          | 事業主体 | 事業の内容   | 今年度<br>当初予算額<br>[千円]<br>(前年度最終<br>予算額) |
|--------------|------|---|--|
| 林業改良指導<br>事業 | 県    | <p>森林所有者や林業従事者、これらの後継者、市町村の担当者等に直接して、森林・林業に関する技術及び知識の普及や、森林の施業等に関する指導等を行う。</p> <p><b>【前年度実績】</b><br/>(普及対象別内訳)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・林家 2,286名</li> <li>・会社等の事業体 1,195名</li> <li>・市町村 1,897名</li> <li>・森林組合等 6,756名</li> </ul> <p style="text-align: right;">計 12,134名</p> <p><b>【今後の取組】</b><br/>森林の有する多面的機能を将来にわたって持続的に発揮するとともに、林業・木材産業を持続的に発展させるため、引き続き、地域林業の発展に必要な技術・知識の普及定着を図る。</p> | 171,939千円<br>(162,479千円)               |

(3) 災害に強い緑づくり

| 事業名    | 事業主体 | 事業の内容  | 今年度<br>当初予算額<br>[千円]<br>(前年度最終<br>予算額) |
|--------|------|--|--|
| 国補治山事業 | 県    | <p>山腹崩壊地や荒廃溪流の復旧及び災害の未然防止・軽減を図るため、山腹工、治山ダム工、落石防止工等を実施するとともに、沿岸地域において波浪・高潮等による海岸の侵食の防止・軽減を図るため、防潮護岸工、消波根固工等を実施する。</p> <p><b>【前年度実績】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 治山ダム工           8 基</li> <li>・ 山腹工               1,367 m<sup>2</sup>(3 箇所)</li> <li>・ 防潮護岸工         130m</li> <li>・ 消波根固工         101m</li> </ul> <p><b>【今後の取組】</b></p> <p>山地災害や海岸における飛砂や潮害の防止等、森林を適切に保全するため、山地治山事業等を計画的に実施していく。</p> | 652,430 千円<br>(879,310 千円)             |
| 県単治山事業 | 県    | <p>山地や海岸防災林における国補事業に該当しない等の小規模な荒廃地の復旧及び予防等を実施する。</p> <p><b>【前年度実績】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 山腹工               637 m<sup>2</sup>(5 箇所)</li> <li>・ 根固工（捨石）     61 m</li> </ul> <p><b>【今後の取組】</b></p> <p>国補事業に該当しない等の小規模な荒廃において、被害が拡大しないよう計画的に実施していく。</p>   | 85,000 千円<br>(134,042 千円)              |

(4) 海岸の緑の整備等

| 事業名             | 事業主体     | 事業の内容   | 今年度<br>当初予算額<br>[千円]<br>(前年度最終<br>予算額) |
|-----------------|----------|---|--|
| 海岸県有林管<br>理事業   | 県        | <p>北茨城市から神栖市に至る本県海岸線の8市町村にある海岸県有林(285ha)については、背後地の宅地や農地等を飛砂や潮害の被害から守る海岸防災林として機能している。</p> <p>そのため、松くい虫の被害対策やゴミの不法投棄防止、境界の不明確な箇所境界確定等、適切な維持管理を進める。</p> <p><b>【前年度実績】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 防風柵 100m</li> <li>・ 補植工 2ha</li> <li>・ 伐倒駆除 2 m<sup>3</sup></li> </ul> <p><b>【今後の取組】</b></p> <p>枯損木伐倒、不法投棄ゴミの処分、進入防止柵の設置等により適正な維持管理を図る。</p> | 5,847千円<br>(5,547千円)                   |
| 海岸防災林<br>機能強化事業 | 県<br>市町村 | <p>海岸防災林における松くい虫の防除及び被害を受けた海岸防災林への植栽を実施する。</p> <p><b>【前年度実績】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 松くい虫防除 425ha</li> <li>・ 植栽 8.2ha</li> <li>・ 伐倒駆除 354 m<sup>3</sup></li> </ul> <p><b>【今後の取組】</b></p> <p>海岸防災林の機能を維持・増進させるため、引き続き事業を継続する。</p>   | 155,000千円<br>(130,000千円)               |

(5) 河川の樹木の適切な管理

| 事業名    | 事業主体 | 事業の内容  | 今年度<br>当初予算額<br>[千円]<br>(前年度最終<br>予算額)                 |
|--------|------|--|--|
| 河川防災事業 | 県    | <p>定期点検により、堤防や河道の状態を把握し、水害リスクの低減や河川環境の保全を図るため、竹木の伐採など、適切な維持管理を行う。</p> <p><b>【前年度実績】</b><br/>一級河川 西仁連川など計 52 河川</p> <p><b>【今後の取組】</b><br/>河川における水害リスクの低減や河川環境の保全のため、引き続き、竹木の伐採など適切な維持管理を行う。</p> | <p>4,324,556 千円<br/>の内数<br/>(6,322,556 千円)<br/>の内数</p> |

(6) 道路等の樹木の適切な管理

| 事業名      | 事業主体 | 事業の内容  | 今年度<br>当初予算額<br>[千円]<br>(前年度最終<br>予算額)                 |
|----------|------|--|--|
| 道路防災維持事業 | 県    | <p>日常的な道路パトロールにより、道路の区域や沿道の土地の樹木の生育状況等を把握し、安全な通行を確保するため、枝の剪定や伐採など樹木の適切な維持管理を行う。</p> <p><b>【前年度実績】</b><br/>一般県道 常陸海浜公園線など<br/>計 103 路線</p> <p><b>【今後の取組】</b><br/>道路の区域や沿道の土地の樹木の生育状況等を把握し、安全な通行を確保するため、引き続き、枝の剪定や伐採など樹木の適切な維持管理を行う。</p> | <p>6,426,229 千円<br/>の内数<br/>(8,483,162 千円)<br/>の内数</p> |



(7) 生物多様性保全の推進

| 事業名              | 事業主体 | 事業の内容  | 今年度<br>当初予算額<br>[千円]<br>(前年度最終<br>予算額) |
|------------------|------|--|--|
| 筑波山ブナ林<br>保護対策事業 | 県    | <p>筑波山ブナ林保全指針に基づき、<br/>遺伝的に希少なブナの保護を実施する。</p> <p><b>【前年度実績】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ブナ林開花結実調査 201 本</li> <li>・動物生態調査 64 日間<br/>70 個体確認</li> <li>・筑波山女体山頂付近のロープ柵<br/>119m設置</li> </ul> <p><b>【今後の取組】</b></p> <p>遺伝的に希少なブナの保護を実施<br/>するため、引き続き、ブナ林開花結<br/>実調査やロープ柵の設置等を行う。</p> | 20,538 千円<br>(2,300 千円)                |

(8) 有害鳥獣等緊急対策（外来カミキリ）

| 事業名                 | 事業主体 | 事業の内容  | 今年度<br>当初予算額<br>[千円]<br>(前年度最終<br>予算額) |
|---------------------|------|--|--|
| 有害鳥獣等緊急対策事業<br>(新規) | 県    | <p>果樹及び街路樹を食害する特定外<br/>来生物の駆除等を実施する。</p> <p><b>【今後の取組】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・捕殺奨励金</li> <li>・リーフレット作成</li> </ul> | 3,500 千円<br>(-)                        |

(9) 公園の樹木の適切な管理

| 事業名    | 事業主体 | 事業の内容  | 今年度<br>当初予算額<br>[千円]<br>(前年度最終<br>予算額)                 |
|--------|------|--|--|
| 公園施設事業 | 県    | <p>日常的な巡視・点検により、園内の樹木の生育状況等を把握し、公園利用者の安全を確保するための樹木の剪定や保全対策、危険木の伐採、必要に応じて伐採した箇所への新たな樹木の植樹を実施するなど公園の樹木の計画的かつ適切な管理を行う。</p> <p><b>【前年度実績】</b><br/>偕楽園など計 18 公園</p> <p><b>【今後の取組】</b><br/>園内の樹木の生育状況等を把握し、公園利用者の安全を確保するため、引き続き、公園の樹木の計画的かつ適切な管理を行う。</p> | <p>1,063,374 千円<br/>の内数<br/>(1,243,558 千円)<br/>の内数</p> |

(10) 林業生産性向上対策

| 事業名    | 事業主体     | 事業の内容   | 今年度<br>当初予算額<br>[千円]<br>(前年度最終<br>予算額) |
|--------|----------|---|--|
| 国補林道事業 | 市町村      | <p>林道の開設、改良、舗装及び林道の橋梁等の点検診断を支援する。</p> <p><b>【前年度実績】</b><br/>林道改良 1市 203m</p> <p><b>【今後の取組】</b><br/>林業の生産性を向上させるため、引き続き事業を継続する。</p>              | 16,960千円<br>(14,000千円)                 |
| 県単林道事業 | 県<br>市町村 | <p>国補林道事業の対象とならない林道の開設、改良、舗装を支援する。</p> <p><b>【前年度実績】</b><br/>林道改良 5市町 9路線<br/>1,283 m</p> <p><b>【今後の取組】</b><br/>林業の生産性を向上させるため、引き続き事業を継続する。</p> | 67,840千円<br>(71,635千円)                 |

(11) 県民の理解の促進

| 事業名                   | 事業主体                         | 事業の内容  | 今年度<br>当初予算額<br>[千円]<br>(前年度最終<br>予算額) |
|-----------------------|------------------------------|--|--|
| 森林・林業<br>体験学習促進<br>事業 | 県<br>(公社) 茨<br>城県森林・<br>林業協会 | <p>小・中学生をはじめとした県民に<br/>広く森林や林業について理解を深め<br/>ていただくことを目的とした森林・<br/>林業体験学習を実施するとともに、<br/>森林の公益的機能の重要性等の普及<br/>啓発に係る取組を支援する。</p> <p><b>【前年度実績】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体験学習参加者 8,050 人</li> <li>・普及啓発活動(イベント、展示会<br/>等による PR 活動) 6 回</li> </ul> <p><b>【今後の取組】</b></p> <p>森林や林業への県民の理解及び関<br/>心を深めるため、引き続き、体験学習<br/>や普及啓発活動を実施していく。</p> | 35,300 千円<br>(29,587 千円)               |

(12) 民間団体等の自発的な活動の促進

| 事業名    | 事業主体                    | 事業の内容  | 今年度<br>当初予算額<br>[千円]<br>(前年度最終<br>予算額) |
|--------|-------------------------|--|--|
| 緑化推進事業 | (公社) 茨<br>城県森林・<br>林業協会 | <p>緑化活動の推進を図るため、市町<br/>村・関係団体等への指導・助言を行<br/>うとともに、緑の募金、緑の少年団、森<br/>林ボランティア等の活動を支援す<br/>る。</p> <p><b>【前年度実績】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・緑の少年団活動コンクール等<br/>の開催 3 回</li> <li>・緑の少年団交流事業 1 回</li> <li>・緑の少年団活動支援 151 団体</li> </ul> <p><b>【今後の取組】</b></p> <p>森林や緑を保全していくため<br/>には、多くの県民の理解と協力を得<br/>ることが不可欠であることから、引<br/>き続き、県民の緑を大切にす<br/>る心を養い、地域での緑化活動<br/>を推進していく。</p> | 5,819 千円<br>(5,819 千円)                 |

(13) 林業担い手育成強化対策

| 事業名                   | 事業主体                    | 事業の内容  | 今年度<br>当初予算額<br>[千円]<br>(前年度最終<br>予算額) |
|-----------------------|-------------------------|--|--|
| 林業担い手<br>育成強化対策<br>事業 | (公社) 茨<br>城県森林・<br>林業協会 | <p>林業就業希望者に対する相談及び<br/>林業事業者の経営力を向上するた<br/>めの研修会を実施し、林業従事者の<br/>確保・育成を図る。</p> <p><b>【前年度実績】</b><br/>(就業促進)<br/>・就業希望者相談 69 件<br/>・事業者相談・指導 189 件<br/>(事業者経営力強化)<br/>・森林計測機器の研修会等<br/>3 回 (82 名)</p> <p><b>【今後の取組】</b><br/>林業生産活動を継続させていくた<br/>めには、施業を担う林業従事者の育<br/>成・確保が必要であることから、引き<br/>続き、林業従事者の確保・育成を図<br/>る。</p> | 11,199 千円<br>(11,183 千円)               |

(14) 林業労働安全衛生対策

| 事業名          | 事業主体                  | 事業の内容  | 今年度<br>当初予算額<br>[千円]<br>(前年度最終<br>予算額) |
|--------------|-----------------------|--|--|
| 林業労働安全衛生対策事業 | 林業・木材製造業労働災害防止協会茨城県支部 | <p>林業就業者を対象に、安全作業に係る技術・技能を習得するため研修会の開催及び林業事業体に安全指導員を養成し、安全作業の徹底を図る。</p> <p><b>【前年度実績】</b><br/>(労働災害防止講習)<br/>・車両系木材搬出機械特別教育等<br/>4回(127名)<br/>(振動障害予防対策)<br/>・振動障害特殊健康診断<br/>3回(215名)<br/>(蜂刺傷災害対策)<br/>・蜂毒アレルギー検査<br/>3回(209名)</p> <p><b>【今後の取組】</b><br/>林業就業者の労働安全衛生の向上を図るため、引き続き、各種の研修会等の実施を支援する。</p> | 2,160千円<br>(1,579千円)                   |

(15) 林業従事者技能向上対策

| 事業名                               | 事業主体            | 事業の内容  | 今年度<br>当初予算額<br>[千円]<br>(前年度最終<br>予算額) |
|-----------------------------------|-----------------|--|--|
| 市町村森林整備等バックアップ事業<br>(林業従事者技能向上対策) | (公社) 茨城県森林・林業協会 | <p>主伐・再造林による一貫施業等を進める上で、必要な技術を習得した森林施業技術者を養成するため、林業従事者を対象に講習会を実施する。</p> <p><b>【前年度実績】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 作業道等路網整備技能習得<br/>10回 (24名)</li> <li>・ 伐木・造材・搬出技能習得<br/>18回 (57名)</li> <li>・ 地拵え・造林技能習得<br/>4回 (7名)</li> </ul> <p><b>【今後の取組】</b></p> <p>再造林の省力化と低コスト化に向けて、引き続き、一貫施業等を進める上で、必要な技術を習得した森林施業技術者を養成する。</p> | 85,000千円<br>(60,000千円)                 |

(16) 林業従事者労働安全対策

| 事業名                               | 事業主体                  | 事業の内容   | 今年度<br>当初予算額<br>[千円]<br>(前年度最終<br>予算額) |
|-----------------------------------|-----------------------|---|--|
| 市町村森林整備等バックアップ事業<br>(林業従事者労働安全対策) | 林業・木材製造業労働災害防止協会茨城県支部 | 林業事業体等を対象に行う労働安全等に係る巡回指導及び林業労働災害防止を図るため、講習会を実施する。<br><br>【前年度実績】<br>(労働安全巡回指導)<br>・巡回指導 200 か所 (120 日)<br>(林業労働環境づくり対策)<br>・健康管理・安全技術指導講習会 3 回 (233 名)<br>・安全技術指導講習会 42 回 (574 名)<br><br>【今後の取組】<br>林業労働災害の安全対策の強化を図るため、引き続き、巡回指導や各種の講習等の実施を支援する。 | 85,000 千円<br>(60,000 千円)               |

(17) 緑の整備等に関する計画の樹立

| 事業名      | 事業主体 | 事業の内容   | 今年度<br>当初予算額<br>[千円]<br>(前年度最終<br>予算額) |
|----------|------|---|--|
| 地域森林計画制度 | 県    | 全国森林計画に即して、民有林について森林計画区別に5年ごとに10年を一期として県の森林関連施策の方向等を明らかにする計画を樹立する。<br><br>【前年度実績】<br>・計画樹立件数 1 件<br>・計画変更件数 2 件<br><br>【今後の取組】<br>長期的な視点で計画的に森林を管理するため、引き続き、適正な計画策定を行う。 | 3,216 千円<br>(2,608 千円)                 |



(18) 市町村への支援

| 事業名                                 | 事業主体                  | 事業の内容  | 今年度<br>当初予算額<br>[千円]<br>(前年度最終<br>予算額) |
|-------------------------------------|-----------------------|--|--|
| 市町村森林整備等バックアップ事業<br>(市町村森林管理サポート業務) | (公社) 茨城県森林・林業協会、<br>県 | <p>市町村が行う森林経営管理制度や森林環境譲与税活用に関する施策等の円滑な運用を図るため、市町村担当者研修の開催や相談対応等の市町村サポート業務の支援を行うとともに、各農林事務所において、市町村に対する森林経営管理制度や森林環境譲与税活用に係る指導を行う。</p> <p><b>【前年度実績】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村担当者研修 5回</li> <li>・市町村相談対応 72日 132回</li> <li>・地域林政アドバイザー研修 1回</li> </ul> <p><b>【今後の取組】</b></p> <p>市町村が行う森林の整備等の円滑な実施を図るため、引き続き、市町村森林管理サポートセンターと連携し、市町村に対する支援を行っていく。</p> | 85,000千円<br>(60,000千円)                 |